



Vol.131
(2015.10)

学園便り

GAKUEN



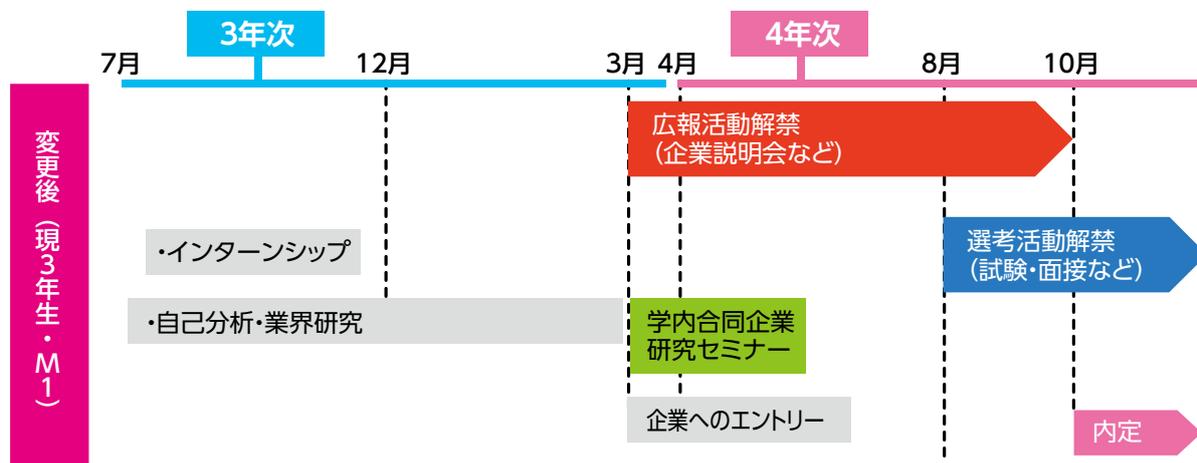
撮影：写真部

就 職	2 ~ 6	教員紹介	12 ~ 13
最新シューカツ事情 採用内定者の声 就職支援室から学生・保護者の皆様へ		新任教員紹介 電気電子工学科 教授 柴田 浩 行 マテリアル工学科 助教 平 井 慈 人	
ピア・サポート	7	トピックス	14 ~ 16
ピア・サポーターから		第53回 北見工業大学大学祭 父母懇談会 各体育大会	
研究室だより	8 ~ 9	サークル紹介	17
マテリアル工学科 電子機能材料研究室		吹 奏 楽 部 サイクリング部	
留 学	10 ~ 11	お知らせ	18 ~ 19
留学・研修体験記 異文化交流してみよう！		北見工大生協から	
		学事日程	20

最新シューカツ事情

2016年卒（現4年生・M2学生）から、就職問題懇談会の申合せにより就職活動時期が変わりました。スケジュールが変わり、学生も企業も、まさに手探り状態の中での就職・採用活動となりました。

就職活動のスケジュール



現3年生・M1学生の皆さんも、引き続きこのスケジュールになると予想されます。後期は、大学でも就職ガイダンス・各種キャリア支援セミナーが目白押しです。来年3月の広報活動解禁から動き出すのでは遅すぎます。大学で行う就職支援イベントや、各種就職情報会社主催のセミナーへどんどん足を運びましょう。

北見の街は都会から比べるとゆったりのんびりとしたところが良いところでもあります。就職活動となると、やはり情報の少なさ・地理的な面での時間や経済的負担、他大学の学生の様子が変わらないといった不利さがあるのも事実です。こうした行事に参加して、絶えずアンテナを張り巡らしていることが、3月の合同企業研究セミナーで俊敏なスタートダッシュが切れるポイントとなるでしょう。

「北見工大の学生さんは真面目で純粋な方が多く、ぜひ採用したい」という声を、企業担当者からよく頂戴します。企業からの評価は高く、皆さんは期待されています。常に就職への意識と行動が伴っていれば、きっとあなたにも内定の吉報が届くはず！がんばれ、シューカツ生！

▼今後の就職支援行事（日程・内容は変更することがあります）

- ・10月16日（金） 第3回就職ガイダンス「エントリーシート対策・履歴書講座 Part 1」
- ・10月23日（金） 女子学生のための就職セミナー
- ・10月30日（金） 第4回就職ガイダンス「業界・職種研究」
- ・11月6日（金） 第5回就職ガイダンス「ブラックの見分け方」
- ・11月20日（金） 第6回就職ガイダンス「エントリーシート対策・履歴書講座 Part 2」
- ・12月4日（金） 第7回就職ガイダンス「SPI対策講座」「スーツ着こなしセミナー」
- ・1月22日（金） 第8回就職ガイダンス「実践～面接対策～」
- ・2月5日（金） 第9回就職ガイダンス「就活直前まとめ講座」
- ・3月1日（火） 地元企業合同説明会
- ・3月2日（火）～4日（金）、7日（月）～9日（金） 合同企業研究セミナー

採用内定者の声

①所属：機械工学専攻／業種名：総合印刷業

◆会社選びや選考で意識したことは？

やりたいことの軸を明確にすることです。最初は給与や福利厚生、規模などを気にして様々な企業に目がいきましたが、やりたいこと、得意なことは何かを考えて決めてからは、ぶれずに挑戦できたと感じます。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

自分のアピールポイントや考え方を明確にして望むことと、思い込みでも自信を持つことを心掛けました。語尾が小さくならないようになど堂々と話すようにすると、印象も良くなると思います。

◆就職での失敗談を教えてください。

最初の頃、周りの人の就職が決まると動揺してしまっただけです。自分の軸が決まってからは気にならなくなったので、焦って企業を決めてしまわず、軸を大切に、自分を信じるとよいと思います。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

期間は3月の学内合同企業セミナーから8月くらいまでです。自由で受けていて、企業の説明会は4月中旬に東京で何社か、一番早いところの面談は6月の初めにあり、本命は8月の面接でした。費用は約25万円です。

◆後輩へのメッセージ

やりたいことなんて分からないと思う人もいますが、大切にする軸を決めると、企業選びや言いたいことがはっきりしてきます。周囲の協力も得ながら、ぜひ自分に制限をかけず挑戦して、良い成長の機会にして欲しいです。

②所属：社会環境工学専攻／業種名：建設コンサルタント

◆会社選びや選考で意識したことは？

自分の学んできた専門知識を活かすことができ、世界各国で働くことのできる大企業を選びました。

また、会社説明会では積極的に質問し、企業の人からの回答と自分の波長が合うかを大事にしていました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

私は自分自身の特徴・経験・入社後の意気込みなどをしっかりと把握しておくことで、どんな質問が来ても即答できる気構えでいたことが、面接での成功に繋がりました。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

特にありません。面接や筆記試験対策など、何事も慎重に逆算して計画を立てていくことで、特に失敗も無く就職活動を終わらせることができたのだと思います。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

3ヶ月程度(説明会参加から最終試験通過の結果を得るまで)
0円(企業から交通費、宿泊費が支給されたため)

◆後輩へのメッセージ

就職活動を通じて、勉強も大事ですが、私生活やアルバイトでの貴重な体験、部活や趣味などへの熱意など、すべてが会社選びや今後の人生に関わっていると私は感じました。勉強ができなくても自分の生き方に自信をもって、プライドをもって就職活動に望んでください。



採用内定者の声

③所属：電気電子工学専攻／業種名：電力供給業

◆会社選びや選考で意識したことは？

まず、自分のやりたいことは何かを考え、志望する職種・業種を絞り込みました。その後は、悩むよりも先に行動することを心掛けました。実際に職場見学をして、社員の方々からお話を伺うことで働きたいと思う職場がより定まっていきました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

面接対策として面接の模擬練習と企業情報等の材料集めを行いました。企業の情報は、ホームページと説明会で収集しましたが、特にホームページ内の採用関係のページは仕事内容や製品情報等がわかりやすく掲載されており参考になると思います。また面接では緊張してしまいがちですが、終始笑顔を忘れることの無いように気を配りました。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

スケジュールを詰め過ぎたために、帰りの航空機を乗り過ごしたことです。私の場合、面接時間の遅れと電車の遅延が重なったことが原因でしたが、トラブルを想定して時間に余裕をもたせるように意識するべきだと痛感しました。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

就職活動にかかった期間は2月末から8月までの約半年間です。

その間、スーツ代や食費等全て含めて70万円程度を活動費に充てました。

◆後輩へのメッセージ

就職活動をしていると周りと比べてしまい、自分もそうでしたが自信を持ってなくなる方が出てくると思います。でも、就活生で不安を持たない人はいないと思います！面接では自信を持って存分に自分をアピールしてください。影ながら応援しています。

④所属：情報システム工学専攻／業種名：ITサービス業

◆会社選びや選考で意識したことは？

私がか会社選びで意識したことは、(1)安心して働くことができるか(2)様々な分野で活躍することができるか、です。就活が始まる前に2度インターンシップで参加していたこともあり、「自分はどのような会社で働きたいか」は早い段階で決まっていました。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

模擬面接等の特別な対策はしていません。ただし、自己分析をしっかりと何度も行いどんな質問にも答えられるように準備していました。また、面接は自分の考えを”発表”する場ではなく面接官との”対話”であることを意識しました。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

特にありません。私は第一志望の会社が決まっていたので、試験対策も早い段階から取り組んでいたもので十分に時間がとれました。履歴書に関しても同様で、自己分析をしっかりと行っていたため悩むことなく書き上げることができました。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

就職活動にかかった期間は、およそ3ヶ月です。就活解禁日は3/1でしたが、第一志望の応募開始は6月だったため、3ヶ月掛かっています。就職活動にかかった金額は、およそ2万円です。2社選考に参加しどちらの会社も東京でしたが、交通費をほとんど支給していただいたのでお金はほとんど掛かっていません。

◆後輩へのメッセージ

私がか面接を経験して感じたことは、面接官は「海外留学した」、「サークルの部長になった」等、インパクトがあるエピソードを学生全員には期待していないということです。大事なものは、インパクトではなく「なぜそう考えたのか」という”理由”、そして「その結果どうなったのか」という”結果”です。私はスムーズに就職活動を終えることができ、第一志望の会社に内定をいただくことができました。しかし、私には上記したようなインパクトのあるエピソードはありませんでした。ただ、小学生から現在に至るまでの自分の行動一つひとつに対して「なぜそうしたのか?」「その結果どうなったのか」という自己分析をしっかりと行いました。自己分析は、市販されている就活本を買わなくても自分ひとりで簡単に出来ます。自己分析をしっかりと行うことが、就活をスムーズに行うために最も重要ではないかと私は思います。

採用内定者の声

⑤所属：バイオ環境化学科／業種名：地方公務

◆会社選びや選考で意識したことは？

勤務地や職種を考慮した上で、自分のやりたいことができる職場選びを意識しました。
選考の際には、実際の職員とお会いして、職場の雰囲気をつかむことも大事だと思います。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

履歴書に書いたことは確実に質問されるので、面接前日に履歴書に目を通してから本番に臨みました。面接は回数をこなして、その都度対策をすると良いと思います

◆就職活動での失敗談を教えてください。

役場の最終面接でワイシャツの裾が出ていたのを注意されたことです。
内定は貰いましたが、印象は悪かったと思うので、面接前の身だしなみチェックは欠かさないようにしましょう。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

期間：3月上旬～8月上旬まで（約5か月間）
金額：交通費、宿泊費、食費等を合わせて12～13万円程度

◆後輩へのメッセージ

これから卒業研究や就職活動など忙しい時期になると思います。
しかし、就職活動は今後の人生を左右する大きなことなので、妥協して決めるのではなく、自分の入りたい会社の内定を貰えるように、悔いの残らないよう頑張ってください。

⑥所属：マテリアル工学専攻／業種名：医療機器・医薬品製造業

◆会社選びや選考で意識したことは？

興味のある企業の説明会に参加し、そこで自分のやりたい事ができるのかどうかということ意識して会社選びをしました。その企業の社風や雰囲気が、自分の価値観と合っているのかどうか大切だと思います。

◆面接試験を受けるにあたっての対策や心構えについて教えてください。

面接が苦手だという人は、面接の講習会を受講することをお勧めします。私も面接を受けるのは初めてだったので、学生支援課（就職支援担当）の方に実際に面接の練習を行ってもらいました。そして、その企業への熱意を持って面接に挑んでください。

◆就職活動での失敗談を教えてください。

自己分析をしっかりと行っていなかったため、自分が何をやりたいのか、どのような分野で仕事がしたいのかということが明確にまとまっていませんでした。自己分析は就職活動をする上で、非常に大切なことだと感じました。

◆就職活動にかかった期間・金額を教えてください。

就職活動を行った期間は約2ヶ月です。早い時期に企業にアプローチをかけたので短い期間で終わらせることができました。かかった金額は、北見～札幌間を2往復したので2万円程でした。

◆後輩へのメッセージ

いろいろな業種の会社を見て回り、視野を広げることが大切だと思います。
就職活動は大変だと思いますが、自分のやりたいことを見つけて、悔いの残らないように頑張ってください。



就職支援室から学生・保護者の皆様へ

就職支援室長 菅野 亨(バイオ環境化学科・准教授)

■4年生の就職内定率や求人倍率はどうでしょうか？

民間機関の調査によると、2016年3月卒業予定の全国大学生・大学院生対象の大卒求人倍率（求人総数／民間企業就職希望者数）は1.73倍と昨年の1.61倍より明らかに上昇し、求人総数も68.3万人から71.9万人に増加したことより、経済状況は上向いていると言えます。本学の4年生の就職内定率については10月1日現在80.0%となっており、来年3月31日時点の就職率は本年3月の95.2%と同等かそれ以上に達すると予想しています。

■北見工大の就職支援の体制を教えてください。

各学科に就職担当教員および就職支援室員がおり、個別の就職指導を行っています。個別面談・就職相談や企業への推薦などを通じて、学生が最善の就職活動が行えるよう支援してまいりますので、気軽に相談してほしいと思います。また、学生支援課の就職支援担当の職員や就職担当教員、就職支援室員に加え、北見市のハローワークやジョブカフェ職員による就職相談・支援も行っています。このような支援体制を有効に活用していただきたいと思います。

■北見工大の就職支援行事はどのようなものがありますか？

外部講師による就職ガイダンスが年9回程度開催され、自己分析、業界・職種研究、エントリーシート対策等、きめ細かいプログラムを用意しています。その他に、公務員ガイダンス、SPI対策試験、面接対策講座等様々な行事があります。皆さんの積極的な参加を強く希望しています。その後3月上旬に7日間に渡って、企業情報を採用担当者から直接聞く機会となる、合同企業研究セミナーおよび地元企業合同説明会が開催されます。

■本学ではインターンシップを単位化していますが、インターンシップの意義や就職活動に与える影響についてはどうでしょうか？

就業体験であるインターンシップの意義については、これまで意識してこなかった自分の長所や欠点に気付くきっかけを得たり、将来の自分像を描くことができるであろう貴重な機会であると思います。毎年本学には、100社を超える企業から、インターンシップ受け入れの申し出をいただいています。選択科目ではありますが、是非体験してみたいはいかがでしょうか。

■現3年生は、来年の3月に就職活動が解禁になるわけですが、それに向けたアドバイスや気をつけなければいけないポイントは何ですか？

今年からそれぞれ3および4か月後ろ倒しになった3月就職活動解禁、8月選考開始でしたが、企業によって対応が異なり、実際には昨年と同様4～6月に選考を始めた企業もありました。来年も同様の状況が予想され、企業により就職活動の期間が大きく異なることとなります。周りの状況に流されたり焦ったりしないためにも、常日頃より多くの情報を収集し、可能な限り早く自分の進路を明確に定めることが、最も重要であると思います。

<<保護者の皆様へ>>

お子様は研究生生活と就職活動を両立しなければならず、ストレスのかかる状況となります。自信を失い意欲が低下したり、時には自暴自棄になることもあるかと存じます。学生支援課職員および私ども就職支援室員もお子様のメンタル面には極力配慮いたしますが、保護者の皆様におかれましても、良き相談相手となり、温かく見守ってくださるようお願い申し上げます。

最も身近な相談相手を目指して

情報電気エレクトロニクス系 小野 亨太郎

ピア・サポートってなに？

突然ですが、みなさんはピア・サポートという団体をご存じでしょうか？多くの方は知らないかと思います。私もこの学校に来るまでは、このような団体は聞いたこともありませんでした（笑）。

では、ピア・サポートとは何なのか？実は名前のままで、ピア（peer）は仲間という意味なのですが、それをサポート（support）、つまり支援することを目的とした団体、それがピア・サポートなのです。



何をしているの？

サポートするといっても、具体的に何をどのようにしているのだろうかという疑問に思うでしょう。例を2つ挙げて紹介していきます。



まず1つ目として、ピア・サポート室にて履修登録や人間関係などの相談を受け付けております。大人には話しにくいことでも、同じ年代の人なら話しやすいこともあると思います。我々ピア・サポーターは、そのような相談を親身になって聞き、それぞれ自身の考えや経験に基づいてアドバイスしますので、何かお困りのことがありましたら、是非ピア・サポート室まで足を運んでみてください。

次に、投稿型の相談も受け付けております。これは、ピア・サポート室前に置いてある相談カードにペンネームと悩み事などを記入してもらい、それを相談カード投函用のBOX（相談カードの傍に置いてあります）に入れていただき、ピア・サポーターがそれに回答を添えてピア・サポート室前の掲示板に張り出すというものです（個人は特定されないようにしています）。これにより、他の人がどのようなことを相談しているかも分かり、また回答の内容から、ピア・サポーターがどのような人物かを知っていただくことで、みなさんが実際にピア・サポート室に足を運んで相談するときに余計な緊張感を持たずに済みます。

上記の他にも、ラジオ、ピアカフェなどといった多くの楽しい企画を計画・実施しております。詳細はTwitterやホームページをご覧ください。

最後に…

ピア・サポーターは、みなさんの良き仲間として、みなさんをサポートしていきたいと考えております。どのような質問・疑問・相談・要望にも全力でお答えしますので、是非、気軽にピア・サポート室へ来ててください！

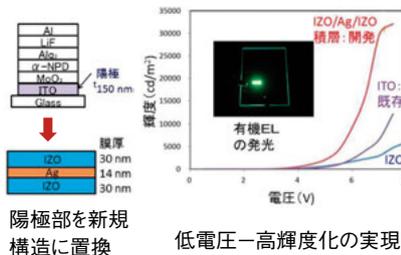


電子機能材料研究室

電子機能材料研究室では、金属や有機材料、セラミックス材料を使って、厚さが1ミクロン以下の薄膜、あるいは大きさがナノサイズ [1ナノメートル (nm) は、100万分の1ミリメートル] のナノ構造体を作製する技術の開発とこれらを電子デバイスへ応用するための研究に取り組んでいます。スタッフは、阿部、川村、金、木場の4名で、図に示したように発光効率が高く、省エネルギーな有機エレクトロルミネッセント (EL) デバイス、太陽光エネルギーを効率的に電気エネルギーに変換できる高効率太陽電池、住宅やオフィスの窓の色を変えて冷暖房のエネルギーを節約できるスマートウィンドウ (賢い窓) など、自然と調和する材料技術を主な研究テーマとしています。

有機ELデバイス

Ag系の新規な電極材料を用いて、高輝度の有機ELデバイスを実現。

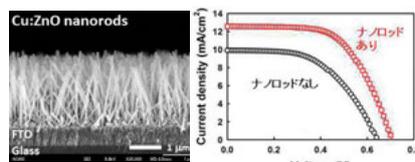


陽極部を新規構造に置換

低電圧-高輝度化の実現

高効率太陽電池

化学溶液堆積法で作製した酸化亜鉛(ZnO)ナノロッドを用いることで、色素増感太陽電池の変換効率が向上。



ZnOナノロッド

太陽電池の特性

エレクトロクロミック・スマートウィンドウ

電氣的に着色・消色が可能なエレクトロクロミック・スマートウィンドウ材料の新しい作製方法を開発。



スマートウィンドウ

着色させた水酸化物薄膜

主な研究テーマ

有機ELは、有機薄膜に電圧を印加することにより発光する現象で、次世代の薄型ディスプレイや照明デバイスとして発展が期待されています。本研究室では、厚さが10~20 nmの銀 (Ag) 薄膜と酸化物薄膜を積層させた新しい構造の電極を使うことで、低駆動電圧で高い発光効率を実現しました。この結果を応用して、有機ELを用いた省エネルギー発光デバイスの開発を目指しています。

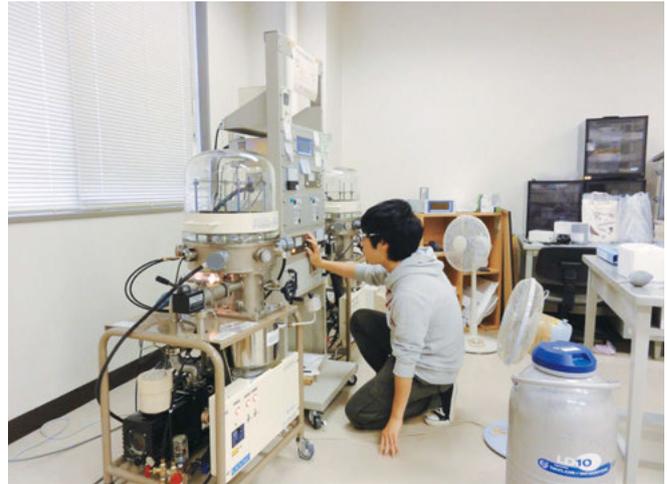
太陽電池は、電卓用の小型のものから、メガソーラーとよばれる大規模な太陽電池発電所まで、様々な場所で使われていますが、現在主流のシリコン系太陽電池には製造コストが高いという課題があります。そこで、安価に作製できる色素増感太陽電池や有機薄膜太陽電池などの新しい太陽電池が活発に研究されています。本研究室では、表面積が大きく、電氣的な特性が優れるナノロッド (棒状の微粒子) に注目し、化学溶液堆積法を使って直径が約50 nmで長さが2 μm程度の酸化亜鉛 (ZnO) ナノロッドを作製しました。これを色素増感太陽電池に用いることでエネルギー変換効率を向上できることを見出しています。

住宅やオフィスの窓の色を調節できれば、夏は着色させて太陽光を遮断し、冬は透明にして太陽熱を室内に取り込むことで、冷暖房エネルギーを大幅に削減できます。本研究室では、電気化学的な酸化還元反応によって物質の色が変わるエレクトロクロミック現象に注目しました。優れたエレクトロクロミック特性を示す水酸化物薄膜をスマートウィンドウに適用できるように大きな面積に均一に作製するため、水蒸気を反応ガスに使った新しい薄膜作製技術を開発しました。

研究室だより



Intrenational Display Workshops 2014

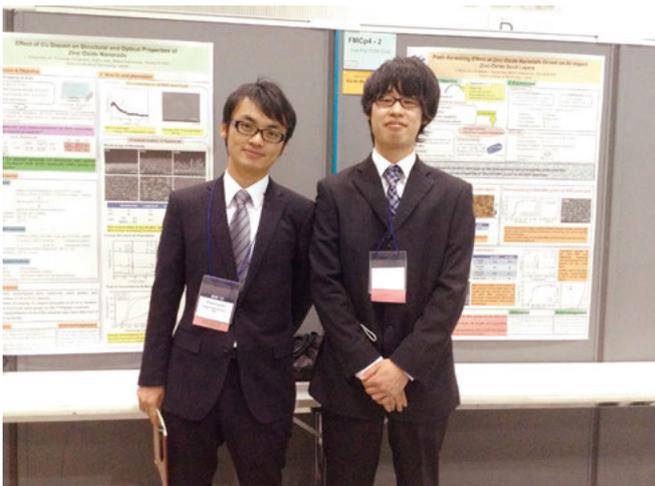


7th Vacuum and Surface Science Conference of Asia and Australia

実験の様子

薄膜試料、特に厚さが10 nm程度の極薄膜を作製する実験では、ゴミやホコリの非常に少ない清浄な環境が必要です。このため、温度と湿度を制御し、空気中の微粒子の数も基準値以下に低減できるクリーンルームという実験室の中で、写真のように無塵着という服を着て作業しています。薄膜やナノ構造の試料を作製した後は、電気・光学的特性、表面形態、結晶構造、化学結合状態などを調べます。また、各種評価装置を使って、有機ELや太陽電池などのデバイス性能を調べる実験も行っています。

研究成果の発表は、大学院生にとっての大事な仕事です。本研究室の場合は、応用物理学会や表面技術協会、電気化学会などが中心ですが、写真で紹介したように薄膜材料やディスプレイ、真空技術に関連した国際学会でも積極的に発表しています。



Intrenational Display Workshops 2014



7th Vacuum and Surface Science Conference of Asia and Australia

学会発表の様子



▲ドイツの新聞

大学一年の夏休み。私は3週間の間ドイツ語学研修に参加させていただいた。昔から懂っていたヨーロッパの地で私は多くのとても貴重な体験をすることが出来た。

今回の語学研修が私の初めての海外であり、とても緊張するのと同時に新たな旅立ちにとっても興奮していた。11時間もの飛行機の旅。飛行機から見える風景は私が見たことのない景色が広がっていた。高度1万メートルから見える広大な川や湖。果てしなく広がる緑。ドイツに近づくにつれて小さな村も見えてきた。

見慣れないオレンジ色の屋根の家は私の想像していたものと一緒でとても興奮した。フランクフルト空港に着陸して飛行機から降りた私は何もかもが初めてで思わず言葉を失ってしまった。私の周りでは聞きなれた日本語ではなく、ドイツ語が飛び交っておりドイツに来たということを改めて実感した。同時に見知らぬ土地で3週間暮らすということに不安を覚えた。

一日目は共に語学研修に来た仲間や、ナタリー先生と共にフライブルクの町を歩いて回った。観光地ということもあって町は多くの人で賑わっており空港で感じた不安は一瞬で消え去った。初めてのドイツ語は「Danke (ありがとう)」だった。お店でアイスを買ったときに店員さんに向けて恐る恐る言った私だが笑顔で「Bitte (どういたしまして)」と返してもらったときはとても嬉しかった。私が宿泊した寮の部屋は共同部屋で、最初はとても緊張したが英語で私がわかりやすいように喋ってくれ、優しく接してくれた。後日、パーティーにも招待してくれたり、ドッキリでケーキを作ってくれたり、フライブルクの町や大学、ドイツで有名な土地や曲についても教えてくれたりと本当に優しい人たちで、楽しい時間を過ごすことが出来た。日本にもとても興味を持ってくれ、私自身日本について伝えることが出来たので嬉しかった。

フライブルク大学での授業は、選択したクラスがいろいろな国の人で構



▲フランスのストラスブル大聖堂前



▲ドイツバーデン州の伝統衣装

成されたクラスで、最初の方こそ緊張して喋ることが出来なかったが日がたつにつれ心が打ち解け、仲良くなることが出来た。ドイツ語を教えてくれた先生も私たちが理解しやすいように写真を使って説明してくれたり、繰り返し辛抱強く教えてくれた。とても仲良くなった中国人の方とは日本に帰ってきた今でもよくSNSなどを使って交友している。

この語学研修ではドイツ語やフライブルクの都市構造、ドイツの歴史などについて学ぶことが出来たが、なにより

も多くの人と出会えたことが私にとって最も大きなものであったと思う。本当に今回語学研修へ行くことが出来てよかった。ドイツへ行く支援をしてくれた両親やいろいろとサポートしてくれたナタリー先生にはとても感謝している。今回の多くの出会いを私は絶対に忘れはしない。

本当にありがとうございました。



▲フライブルク市



▲フライブルク大学修了式

異文化交流してみよう!

本学には、短期留学や語学研修といった制度があります。生の英語に触れてみたい…、異文化を体験してみたい…、語学力をつけたい…etc. 海外で学ぶことに興味のある方は、一度、国際交流センターに来てください。

○短期留学について

本学が交流協定を締結し、学生交流を実施している大学への短期留学で、先方の大学に入学料・授業料を納める必要はありません。(本学には、留学中も通常通りの授業料を納めます)。対象は原則として3年次以上、行き先は以下の大学で、募集時期は大学によって異なりますので、国際交流センターに問い合わせください。

- ・中 国：武漢科技大学、ハルビン工程大学、東北電力大学、東北林業大学、北京化工大学、内蒙古大学
- ・韓 国：江原大学校三陟キャンパス、嶺南大学校、慶尚大学校工科大学、昌原大学校
- ・モ ン ゴ ル：モンゴル科学技術大学
- ・台 湾：勤益科技大学、中国医薬大学
- ・フィンランド：オウル総合科学大学、ヴァーサ工業大学、タンペレ工業大学
- ・ポ ー ラ ンド：クラクフ工業大学
- ・バングラデシュ：ダッカ大学、バングラデシュ工科大学、ラジャヒ工科大学
- ・ア メ リ カ：アラスカ大学フェアバンクス校
- ・パ ナ マ：パナマ工科大学
- ・ペ ル ー：ラモリーナ国立農業大学（予定）

○語学研修について

夏休み、春休み期間中の3～4週間の研修で、海外の大学で集中的に言語を学びます。所定の研修時間数を満たした場合は、現地の大学からの成績を考慮した上で、学部生は学部生は「異文化理解」の1単位、大学院生は「国際理解」の2単位が授与されます。

平成26年度実施プログラム

- ・ドイツ語語学研修 フライブルク大学（ドイツ）
- ・英語語学研修 クイーンズランド大学（オーストラリア）
- ・中国語語学研修 哈爾濱工程大学（中国）

※平成27年度予定：ドイツ語語学研修（ドイツ）、英語語学研修（アメリカ）、中国語語学研修（台湾）

○その他の交流研修

夏休み、春休み期間中の10日間～2週間ほどの短期研修で、海外の文化やライフスタイルを短期間で体験することが出来ます。一部、日本の他大学との共同研修もあるため、国内外の学生と触れ合えます。※単位授与が無い場合もあります。

平成26年度実施

- ・慶尚大学校工科大学（韓国）、本学が隔年で実施

※平成27年度予定：

- ・シドニー大学（オーストラリア）、高崎健康福祉大学との共同研修
- ・ウエスタンワシントン大学（アメリカ）、室蘭工業大学との共同研修

過去の留学者及び研修参加者の体験記を、「国際交流センターニュース」
(本学HP上でも公開しています)で読むことができます。

新任教員紹介

電気電子工学科

教授 柴田 浩行

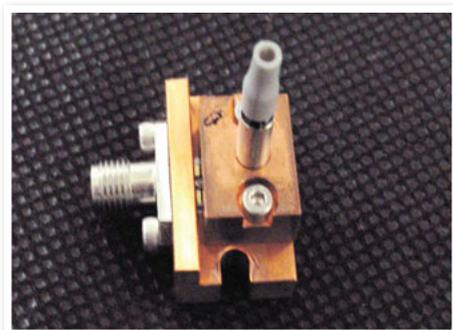


今年4月から電気電子工学科に赴任しました柴田と申します。これまでは、神奈川県にある企業の研究所に勤めていました。今回で、人生10回目の引越ですが、北海道に住むのは46年前、根室に2年間住んでいた時以来2回目です。新しい土地で、新たな生活を精一杯楽しむ所存です。

最近、健康のためにジョギングをしています。中高年にはきつい坂が多いのが難点ですが、北海道ならではの幅広い道路と広大な眺めの中を気持ちよく走って(歩いて?)います。道端の雑草も、神奈川とは異なる種類で、亜寒帯に来たことを実感します。ようやく北見の地理が少し判ってきました。落ち着いたら北海道ではマラソン大会が

沢山開催されているようですので、挑戦したいと思っています。

研究は、超電導センサの開発をテーマにしています。超電導は冷却しないと役に立たないので実用化された例は少ないですが、超電導リニアモーターカーに代表されるように、他の材料では実現不可能な能力を持っており、21世紀のキーテクノロジーとなるべく研究開発が進められています。センサの分野でも、脳から発生する極微弱な磁場を検出可能な磁気センサ、蛋白質等の高分子の質量を測定できる質量分析装置、分解能が高く元素分離可能なX線分析器、高感度なTHz帯電波検出器など、他の材料では達成できない超高性能な超電導センサが世界中でしのぎを削って開発されています。この中で、私たちは究極の安全性をもつ量子暗号通信の実現に不可欠な、通信波長帯の超電導単一光子検出器を中心に開発しています。現在は、学生達と共に実験装置を立ち上げている段階ですが、通信分野以外の応用もできるように研究の幅を広げていく予定です。



▲超電導単一光子検出器

自分の学生時代を思い出すと、都会の喧騒の中で何かと無為・無駄に過ごしていた時間が多々あり、人生の残り時間が少なくなった今になると、とても勿体無かったと悔やむことしきりです。北見は、雄大な自然と閑静な環境を持つ、勉学には最良の土地だと思います。是非、有意義で充実した学生生活を過ごして下さい。



新任教員紹介

マテリアル工学科

助教 平井 慈人



今年の4月に北見工大に着任致しました。地元は兵庫で、北海道に住むのは初めてのことです。北見工大に来て半年になりますが、環境にも順応でき、新鮮な気持ちで研究生活を楽しめています。このように新鮮な気持ちでいられるのは、9年ぶりの日本というのが大きいと存じます。私は、学部を卒業後、イギリスに5年間、アメリカに3年間、そして中国に1年間、勉学と研究のために滞在しました。海外に出ることで、日本を客観的に見ることができ、日本の良さを再認識できました。日本の食文化の豊富さと日本人の高い技術力は世界でも群を抜いています。

私の専門分野は、学部以来ずっと物質科学（所謂モノづくり）なのですが、イギリスでは地球科学部から奨学金を頂戴していたため、他分野の先生方との交流が多く、現在まで様々な研究分野を融合した研究をしてきました。例えば、地球科学の分野では、地球の内部で物質がどんな状態にあるかを調べるため高温高圧下の材料合成が実験室で盛んに行われてきました。このような高温高圧下の材料合成に関する研究は高圧科学と呼ばれています。しかし、我々が生活の中で日常的に触れている物質科学は、高温高圧下での現象ではありません。そのため、物質科学と高圧科学は接点がないと思われがちですが、意外なことに高圧科学は物質科学の打開策になりうるのです。と言いますのも、高温高圧下では、全ての材料が極限状態にあり、我々の想像を超える超伝導体（電気抵抗がゼロの優れもの）などの新物質が合成可能だからです。我々の生活を変えるような新物質は合成できませんでしたが、物質科学の観点からも面白い新物質をいくつか合成できました。今後も、北見工大の異分野の先生方との共同研究を始められたらと存じます。よろしく願い致します。

次に、北見工大で研究と教育を行う上で、土台となる北見市での生活について触れたいと思います。まず、食生活ですが、とても満足しております。道東の海産物は新鮮で美味しく、兵庫で食べたものとは比べものになりません。さらに、道東の自然も素晴らしく、休日には登山に出かけて酸素をたっぷり含んだ甘い空気を吸っております。また、北見の人々も北見工大の先生方・学生を含め、温かい方々ばかりだと感じております。妻も、「兵庫では人の視線が気になって、ストレスが溜まったけど、北見では伸び伸びと生活できる」と気に入っております。今後、北海道の習慣や天候にも慣れて、本当の意味で、北見市民そして道民の仲間入りができればと願っております。



各種行事等



第53回 北見工業大学大学祭

日時 平成27年6月20日(土)・21日(日)

テーマ

けっ晴れ!! 工大祭2015

例年同様、大勢の市民に会場に来ていただくことができ、大いに盛り上がりが見られました。20日には父母懇談会(北見会場)が開催されました。

◆ステージ企画

オープニング、模擬店PR、スポンサートリックス、お笑いライブ、GRACE、ダンスショーケース、軽音楽部学祭ライブ、なる'sブルースバンド、グリーンコンサート、テキサスクローバーホールド、ジャグ(奇術部)、DJLive、薄荷童子、スタンプラリー結果発表、BINGO



◆ステージ外企画

模型展示会、処理研作品展示会、DDIbooks、パネル展示、ぷよぷよ大会、写真及び美術品展示、鉄道写真・模型の展示、プラネタリウム、手品くる?(マジック)、ビブリオバトル、麻雀大会、すべては運、学祭ライブ、フットサル大会、3on3大会、ブックリユース、ソフトボール大会、国際交流お茶会、研究室公開



トピックス

2015パシフィックアジアカーリング選手権大会 日本代表決定戦

「2015パシフィックアジアカーリング選手権大会」が9月16日(水)～19日(土)に、アドヴィックス常呂カーリングホールにて開催されました。本学カーリング部男子チームは、昨シーズンに行われた「第32回全農日本カーリング選手権大会」で4位に輝き、その成績が評価され出場しました。

男子優勝：SC 軽井沢クラブ
3位：北見工業大学



平成27年度 父母懇談会（春季・北見）を実施

本学は父母懇談会を平成8年度から実施しており、主に保護者からの修学・進学・就職相談や大学からのメッセージ発信等の場として位置付けています。

開始当初は、札幌、北見の2カ所で実施していましたが、平成16年の法人化以降道外地区でも実施しています。特に道外の会場にはその地区の本学同窓会役員などの協力を得て、最近の就職情報を伝えていただき、大変好評を得ています。

今回は春季・北見（今年度は秋季の札幌地区、東京地区を含め3回実施予定）の実施概要を報告します。

平成27年6月20日（土）本学講堂を全体説明会の会場として、154組206人の保護者が参加し実施されました。



▲全体説明会の様子

全体説明会において、高橋学長からの挨拶があった後、田村副学長から「本学の教育及び就職状況等」について説明がありました。

その後、各学科・専攻に分かれた個別面談では、各学科の教員が対応し、保護者からは修学状況、就職問題等について質問が出され熱心にやりとりが交わされました。

毎年恒例となっている大学祭に併せた開催により、参加した保護者は研究室公開など他のイベントも見学できるため好評を博しました。

各種行事等

第47回 東北海道国立三大学体育大会

5月23日（土）、24日（日）の両日、北海道教育大学釧路校を会場として東北海道国立三大学体育大会（通称「道三」）が開催されました。

道三は道東に立地する本学、北海道教育大学釧路校、帯広畜産大学の国立三大学の間で毎年実施されています。

総合成績 優勝 北海道教育大学釧路校
準優勝 帯広畜産大学
3位 北見工業大学
本学の種目別成績 バドミントン（男子）= 3位、
バドミントン（女子）= 準優勝、
バスケットボール（男子）= 準優勝、
バスケットボール（女子）= 3位、
剣道（男子）= 準優勝



第62回 北海道地区大学体育大会

第62回北海道地区大学体育大会が下記の日程により、小樽商科大学が当番大学となって実施されました。本学は分担大学として、留辺薬町弓道場において弓道競技を実施しました。本学男子は準優勝の好成績を収めました。

日程：7月4日（土）～7月19日（日）

総合成績 男子の部 11位（20大学中） 女子の部 15位（20大学中）
種目別成績 硬式野球= 1回戦敗退、バスケットボール（男子）= 1回戦敗退、
バレーボール（男子）= 3位
弓道（男子）= 準優勝、
弓道（女子）= 4位
陸上=男子200m
3位 富永 正太
男子1500m
優勝 森田 豪



第51回 全国国立工業大学柔剣道大会

第51回全国国立工業大学柔剣道大会が下記の日程により、京都工芸繊維大学が当番大学となって開催されました。本学からは、柔道部9名、剣道部6名の参加がありました。

日程：8月28日（土）

総合優勝 九州工業大学
柔道（団体戦） 準優勝
柔道（個人戦） 準優勝 多田 尚斗
3位 下野 雄生



吹奏楽部

こんにちは、吹奏楽部です！私たちは北見工大と日赤看護大の学生と一緒に活動しています。部員同士は仲が良く、毎日元気に活動しています。

毎年、両学校の学校祭での演奏や定期演奏会、年末の市内の演奏会など多くの場で活動しています。練習は月・水・木・金の週4回18：30から講堂で行っていますが、演奏会前などは土



日も練習しています。経験者はもちろん、初心者の方も気軽に見学に来てください。

今は定期演奏会に向けて猛練習中です。10月31日に芸術文化ホール 音楽ホールで行います。皆さんの聞いたことのある曲も演奏しますので、ぜひお越しください！詳しくはHP (kit.jrc-brass.com) をご覧ください。



サイクリング部



こんにちは、サイクリング部です。

サイクリング部は週末や夏休みなどの長期休暇を利用して北海道を旅して回っています。ロードレースにも出場したり、キャンプなどサイクリング以外の活動も行っています。興味がある方はHP (<http://kitcc.web.fc2.com/index.html>) もチェックしてみてください。

北見工大生協から

こんにちは。北見工業大学生協学生委員会です。私たちは1年生11人、2年生17人、3年生3人の合計31人で、組合員の皆さんのより良い生活を目指して日々活動しています。

今回は、私たちが主にどのような活動を行っているのかをご紹介します。と思います。

【新入生歓迎会】

新入生の皆さんの不安の解消や、新入生同士の交流を目的に新入生歓迎会を行いました。また新入生の保護者の方に向けて保護者説明会を行い、学生の目線から大学生活についての紹介を行いました。新入生向けの情報冊子「Life Sketch」の制作も行っています。



【総代会】

組合員の皆さんが生協に対して直接意見を言う場である総代会の運営に携わっています。今年は総代会の内容を解説したダイジェスト冊子の作成、総代証明証の発行を行いました。



【6月祭】

生協で行われる6月祭の開催に合わせ、学生委員会も食堂でスイーツの販売と、健康チェック・泥酔ゴーグル体験ができるコーナーを設けました。

【オープンキャンパス活動】

オープンキャンパスの参加者へ向けて、大学生と談話できるブースの設置や、大学の施設の案内・紹介を行いました。



【かぼちゃの重さあて】

10月のハロウィンの時期に合わせて、かぼちゃの重さあてを開催します。今年は生協2階の書籍前にて行います。

【書籍スタンプラリー】

昨年ご好評をいただきました書籍スタンプラリーを今年も行います。期間は土日祝日を除く10月1日から11月30日となっております。組合員の皆様のご参加をお待ちしております。

これらの活動以外にも、学生委員会では様々な活動を行っています。

今後も組合員の充実した大学生活を目指し、皆様の声を取り入れた活動を行っていきたく思いますので、よろしく願いいたします。

北見工業大学生協学生委員会 堀田美月

お知らせ

水道のトラブル

いよいよ寒い季節が到来しますが、特に初めて北見の冬を体験する1年生の皆さんへアドバイスしましょう。

毎年氷点下になり始めると生協サービスカウンターに何件もの水回りのトラブルによるお問い合わせが多数あります。そのほとんどが朝起きたら、外出後帰宅したら、年末年始帰省後帰宅したら「水が出ない」「水が漏れている」などです。原因は水抜きしていない、または不完全による凍結・破裂です。

北見工大生協で2015年1月だけで凍結による水漏れ・破裂による事故受付件数27件にも上りました。

凍結事故内容としては、冬休み実家帰省していて帰宅したら水抜きが不完全だったため水道管凍結し破裂し水漏れして自室と階下の部屋に水漏れ 修理費用請求400,000円がありました。誰にでも実際に起きえる事故です。

生協では学生総合共済という制度がございます。その中に火災共済では借家人賠償責任保障や盗難等の保障があり一人暮らしの学生生活をサポートいたします。工大生協で2015年1月から3月までの間火災共済給付件数23件・給付総額2,760,271円になりました。

事故を起こさないようにするには

- ①最低気温が-4℃以下になる夜は水抜きをして就寝する。
- ②最高気温が氷点下になる日中や帰宅が遅くなる時は、外出前に水抜きをする。
- ③長期間留守にする時は水抜きする。
- ④トイレの便器の中に不凍液を入れる

水抜き方法は、大家様か仲介業者などにお確かめください。

学生の
皆様へ

大学生協だからこそ出来る少ない掛金で大きな保障

生命共済(学生本人の病気・けが) 火災共済(借家人賠償・盗難等) 学生賠償責任保険(他人への賠償) 学生生活110番(緊急時駆けつけ) 詳しくは生協サービスカウンターへご相談ください

寒い季節も皆で集まろう!

これからいよいよ寒くなって来ます。
学内で、みんなで盛り上がりましょう!!

温まると言えば...

鍋

お知らせ

食堂スタッフに 声をかけて下さい!

大学生協なら、お一人1000円で、具材、鍋、コンロ、箸、取皿何でも揃っちゃう!

オードブル(おかず盛合せ)やサンドイッチも用意できます。
(御予算に合わせて応相談)

内線番号: **9704**
(食堂部)まで

※画像はイメージです。

学事 日程

2015	10月	1日(木) 15日(木)	後期授業開始、秋季入学式 月曜日授業振替
	11月	11月25日(水) 11月27日(金)	金曜日授業振替 休講 推薦入学試験
	12月	22日(火)～1月4日(月) 22日(火)～12月24日(木)	冬季休業日 4年次再試験(卒業予定者)
2016	1月	5日(火)～1月8日(金) 15日(金) 16日(金)～1月17日(日)	集中講義期間 休講 大学入試センター試験準備 大学入試センター試験
	2月	12日(金)～2月22日(月) 23日(火)～3月31日(木)	後期定期試験(卒業研究審査を含む) 学年末休業日
	3月	12日(土) 18日(金)	後期日程入学試験 学位記授与式

平成27年10月発行

北見工業大学「学園便り」編集委員

電気電子工学科 平山浩一教授
情報システム工学科 早川吉彦准教授
バイオ環境化学科 新井博文准教授
マテリアル工学科 阿部良夫教授

ご意見・ご感想、掲載して欲しい記事、
イラスト・写真等を募集しています。

E-mail : gakusei03@desk.kitami-it.ac.jp
(学生支援課)

下記URLにて「学園便り」のバックナンバー (VOL.89～) がご覧になります。
http://www.kitami-it.ac.jp/news_university/

●●● 学生支援課は『あなた!』を支援します。 ●●●